



## 森林の樹木を伐採するときは「伐採届」が必要です

地域森林計画の対象となっている森林の樹木を伐採するときは、森林法により、「伐採届」の提出が義務付けられています。

伐採する場合は、対象となっている森林が事前に農林商工課までお問い合わせください。

### 【届出対象者】

- ◎森林所有者が自分で伐採するときは、森林所有者が提出します。
- ◎森林所有者が請負によって伐採するときは、森林所有者と伐採業者が連名で提出します。

### 【届出期間】

- ◎伐採を始める30日前までに提出してください。無届で伐採した場合は、森林法による罰則が適用されることがあります。
- ◎森林以外に転用するため、0.1ha以上1ha以内の開発(土地の形質変更)を伴う伐採を行う場合は、「伐採届」とあわせて「小規模林地開発行為届出書」の提出が必要です。
- ◎1haを超える開発を行う場合は、「伐採届」でなく、埼玉県寄居林業事務所に「林地開発許可」の申請が必要です。

問合せ＝農林商工課 産業振興係 ☎76-5133

4月1日から

## スプレー缶（廃エアゾール製品など）の排出方法が変わります

スプレー缶（廃エアゾール製品など）は、不適切な場所（火気のある場所、風通しの悪い場所、屋内など）で穴をあけると危険な事故を招く恐れがあるため、現在の「使い切り穴をあける」方法から、「使い切り穴をあけない」方法へ変更します。

また現在、スプレー缶は不燃ごみとして収集していますが、4月からは資源ごみとして収集しますので、資源ごみ収集所への排出にご協力をお願いします。



	出し方	分別	収集日	収集場所
現状	穴をあける	不燃ごみ	月2回	不燃ごみ収集所
変更後(4月から)	穴をあけない	回収コンテナに入れる	月2回	資源ごみ収集所

### ■行政区別資源ごみ分別収集場所一覧

行政区	収集場所	行政区	収集場所
根木	根木集会所	木部	木部集会所
関	関集会所（八幡関）、倉柱集会所、第1分団車庫前	古郡	古郡集落農業センター
南阿那志	上川輪集会所、新井横手公会堂	甘粕	甘粕集会所
北阿那志	元阿那志公会堂、下十条放送塔	中里	火の見跡
小茂田	小茂田児童センター、フジミ入口	湯柝	湯柝集会所
下児玉	久米組南、下児玉公会堂、中山集会所北、ターゲットバードゴルフ場北東	野中	野中集会所
北十条	天王様前	小栗	小栗児童センター
南十条	南十条稲荷神社、石川堂	猪俣	猪俣中央会館
沼上	沼上集会所	湯本	湯本集会所
広木	広木会館	大仏	大仏農村婦人児童センター
駒衣	駒衣集会所、駒衣第三集会所	白石	白石公民館
		円良田	火の見下（防火用水の上）

問合せ＝建設水道課 生活環境係 ☎76-5134

## 禁煙チャレンジ はじめませんか？



喫煙は、がんや心臓病、脳血管疾患、COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの発症リスクを高めてしまうといわれています。

さらに、受動喫煙によって周りの人もさまざまな病気を発症するリスクが高まります。ご自身の健康のため、周りにいる人のために、禁煙にチャレンジしてみませんか？

Q どうして禁煙が難しいの？

A 喫煙は「ニコチン依存症」といわれ、治療が必要な病気だからです

### 解説

有害物質であるニコチンが切れると、脳がニコチンを求めるため「イライラ」や「集中力の低下」、「気分が沈む」といった禁断症状が起こります。

そのため、自力での禁煙にはかなりの努力を要し、長続きしないことも多々あります。

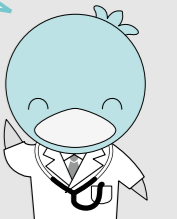
Q どうやって禁煙したらいいの？

A 禁煙の1つの方法として、『医療機関での禁煙外来』の利用があります

### 解説

禁煙外来では、禁煙補助薬の処方や医師・看護師によるニコチン依存症に対するサポートを受けることができます。

昨年度は3名のかたが禁煙に成功しました！



### 禁煙したい人を応援

## 禁煙外来治療費を助成します！

【対象】町内在住の20歳以上のかた

【助成額】上限 2万円

※助成対象経費は、禁煙治療にかかる医療費および薬剤費となります。

※助成対象経費が2万円未満の場合は、かかった費用が助成額となります。

※助成を受けられるのは一人1回までです。

【利用の流れ】

①事前の届出

初回受診前に保健センターへ「美里町禁煙外来治療費助成事業事前届出書」を提出

②診察→治療→申請

診察を受け、約3か月の5回の治療が終了した後、事前届出日から6か月以内に保健センターへ申請

※詳細は保健センター窓口または町ホームページから入手できます。

### ～美里町禁煙外来治療費助成事業参加者の声～（事業終了後アンケートより）

禁煙の秘訣は？  
○タバコを吸える場所に近づかない ○ハッカ飴をなめる  
○ミントタブレットを食べる

禁煙継続の励みは？  
○家族や友人の存在 ○医師や看護師などの継続的な支え  
○体の調子が改善された

「大変良い事業で助かった」「この事業がきっかけで禁煙できた」「これからも禁煙を続けていく」などの感想が寄せられています。

禁煙はいつから始めても遅くはありません。『ご自身の健康のために』『周りの人のために』禁煙にチャレンジしてみましよう！

問合せ＝保健センター 健康増進係 ☎76-2855